

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 名張市立薦原小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒518-0606
三重県名張市薦生1595番地

E-mail g01_e-komo@nabari-mie.ed.jp

Website http://www-nabari-mie.ed.jp/e-komo/

児童生徒数 男子 63 名 女子 51 名 合計 114 名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本年度も作成したESDカレンダーを基に、各学年でESDに取り組んできました。

- 1年 『わたしだすき、ともだちだいすき、がっこうだいすき』
お年寄りから学ぶ昔遊び
- 2年 『わたしだいすき、ともだちだいすき、こもはらだいすき』
名人さんから学ぶ野菜づくり・地産地消
- 3年 『薦原の自然や人から学ぼう～体験・発見・学びあい』
地域探検(いいところ探し)・市民センター活動への提案
- 4年 『見つめよう、私たちの自然・地域・人権』
地域の自然観察(ギフチョウ・ニホノハダガハチ)福祉体験から
- 5年 『私たちの住みよいくらしを考える』
稲作体験・林業体験から学ぶ
- 6年 『伝えよう、私の未来、私たちの未来』
地域・家庭の防災～私たちにできること～

今年度、助成金を活用し、学校林を整備して、5年生で森林環境学習に本校で初めて取り組みました。以下はその活動報告です。

4月に「総合的な学習の時間で勉強したいこと」を話し合った際、子ども達から「田んぼについて」と「森林について」調べたいという意見が出ました。長い間使われていりませんが、薦原小学校には学校林があります。この学校林を、1学期から地域の方などたくさんの方に整備をしていただきました。

11月15日にはみんなで学校林へ行き、三重県「森のせんせい」の坂上さんに森林の役割や間伐の必要性などを教えていただきました。その後、地域の方に木を切り倒す様子を見せていただき、実際に木を切る体験をさせていただきました。丸太切りは曾爾合宿でも体験しましたが、今回は目の前で切り倒したばかりの太い木をその場で切り分けるといことで、また少し違った雰囲気を感じることができました。



17日には、校区の植田林業さんで製材の様子を見学させていただきました。木の種類や輸入元について教えていただいた後、実際に木を加工する様子を見せていただきました。植田林業さんには学校林で伐採した木の製材もお願いさせていただき、1人1枚ずつ板にさせていただきました。自分が好きな板を選ぶ際には、板の表裏の見分け方や、物を作る時には表側が見えるようにすると良いことなども教えていただきました。



製材された学校林の板を使って、29日の図工の時間に糸鋸で工作をしました。糸鋸木工作家である方を講師に、糸鋸の使い方を教えていただき、学習支援ボランティアさんの支援

も得て、学校林の木（檜）を使ったメモスタンドを作りました。どの子も真剣なまなざしで取り組み、素敵な作品ができあがりました。

このような学習をした後、今日の日本の林業の問題点を学習し、これからどうしていったらいいのかを考え合いました。「どうすれば日本のみんなが木材を利用するか」という課題に、様々な意見や多くのアイデアがでました。暮らしに役立つ木製家具・エネルギーとしての利用・子どもがけがをしにくい



遊具・食器・木の家・割り箸の利用・鉛筆・かんだりなめても安全な幼児のおもちゃ・木のいいにおいを香水にする等々の暮らしに役立つ利用法がでました。保育所が足りないという現在の課題から木で保育所を作ればという意見も出ました。また、木の製品を作るだけでなく、イベントなどで木に触れてもらうことも必要だとの指摘も出ました。そして輸入を減らして国産材を使っていくことが大切という意見も多くでました。

子どもたちは、自分たちの身近な問題として考えることができ、活発に話し合えたようでした。これも森林観察・林業体験・製材所見学・木工体験と様々な観察・見学・体験を積んできたからだと思います。ESDの視点である体験や見学を基に、深く学び、課題解決についてみんなで考えていくことができました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）